

「自分らしい生き方を送りたい！」

「田舎暮らしに憧れている！」

という理由から、近年急増している地方移住。

2023年度、こおりやま広域圏では地方移住を見据えた方向けの「地域体験ツアー」を夏ツアー3回、秋ツアー3回の計6回開催。多くの参加者がこおりやま広域圏各エリアの魅力を体験、感じていただきました。

こおりやま広域圏内での旅を楽しみながら移住に役立つ情報入手や人との繋がりも築くことができた、夏コースの1つを紹介いたします。

## ② ★夢がふくらむ移住先★ いきいき本宮・まったり三春【本宮市・三春町コース】

日程/2023年8月21日(月)～22日(火) 1泊2日

### 1日目

10:00 郡山駅発

10:30～11:30 キックオフ ツアー詳細説明・見学・本宮市の農業についてのお話(御稲プライマル)

12:00～13:00 昼食(柏屋食堂)

13:20～14:20 みずいろ公園

14:40～17:00 モットコム伊藤氏・デコ屋敷大黒屋橋本氏との合同交流会(モコ・ステーション)

17:10～17:30 酒蔵見学(大天狗酒造)

18:00～19:30 夕食(ネーブルシティもとみやオーブ)

19:40 ホテル到着(本宮 ホテルフォーシーズ)

### 2日目

8:40 ホテル発

9:30～10:30 絵付け体験・講話(高柴デコ屋敷大黒屋)

10:50～12:00 コミュタン福島

12:20～13:10 昼食(ほうろく亭)

13:30～15:10 見学・講話(福島さくら遊学舎・福島ガイナ)

15:15～15:35 三春の里

16:00 郡山駅着

## 体験内容

### ○福島で一番住みやすい!?等身大の本宮ライフを体感

生活のしやすさや交通の便の良さ、公共施設の充実などの理由から「福島県の住みやすい街ランキング」で常に上位に支持されている本宮市。今回のツアーでは市民にとっての憩いの場である「みずいろ公園」散策。公園の向かいにあるスーパーマーケットも参加者の多くが見学に行き、地元の方がどんな生活をしているのかを感じた等の意見もありました。本宮駅前の地域の活性化やにぎわい創出の拠点として誕生した「モコステーション」を訪れ、モットコム伊藤氏、翌日訪れたデコ屋敷大黒屋橋本氏との交流会が開かれました。

### ○ふだんは見ることのできない地域密着の酒蔵を見学

全国屈指の酒どころでもある福島県。本宮市唯一の酒蔵である「大天狗酒造」は、仕込んだ酒の 8 割が市内で消費されるという地元の暮らしに根付いた酒蔵。レンガ造りの煙突や蔵造りの建物も素敵でした。

普段は行っていない酒蔵見学ができるのも今回のツアーの嬉しいポイントとなりました。



### ○江戸時代から受け継ぐ伝統の職人技。民芸品づくりの里で絵付け体験

江戸時代から 300 年以上に渡って受け継がれてきた「高柴デコ屋敷」の民芸品作り。日本三大駒のひとつである三春駒や張り子人形など様々な民芸品の中には、伝統を大切にしながらも今の時代に合わせた可愛いデザインに進化しているものがある点が大きな魅力。そんな高柴デコ屋敷内にある「デコ屋敷大黒屋」で本ツアーのキーマンでもある当主の橋本彰一氏の話聞きながら、手ほどきを受け、参加者それぞれのセンスで絵付け体験に挑戦しました。江戸時代に建てられた古民家、古民家再生で快適さも手に入れた空間も参加者があこがれる移住先での魅力となりました。





○「環境回復と創造」の拠点で、福島これまでとこれからを知る

原子力災害からの環境回復と創造に向けた取り組みを行う総合的な拠点として開館した「コミュタン福島」の見学。映像やジオラマで震災や原子力災害の当時の状況を伝え、そこからどのように復興したかの軌跡や現在の状況が把握できました。福島へ移住する不安の一部となりうる放射線等についても科学的に知ることができました。

また、最新技術を活用した展示も体験、環境問題やSDGsについて、楽しみながら学んでいただきました。



郡山市に隣接する、本宮市と三春町。都市との距離感が絶妙で、自然も豊か。本宮市は公園が有名で子育てしやすい街。三春町は歴史と伝統のある城下町。首都圏からのアクセスも良い両市町へ興味のある方はぜひお越しください。